

議会における事務事業評価結果

令和4年9月1日

大町市議会

議会における事務事業評価

市議会決算審査特別委員会では、議会基本条例に規定される市の執行機関を監視・評価する、という議会本来の果たすべき責務を強化するとともに、より住みやすいまちづくりと市の更なる発展を目指すことを目的として、事務事業評価を6月定例会から実施してきました。

評価の方法については、分科会ごと令和3年度事務事業の中から評価の対象とする以下の事業を選定し、市から事務事業の内容について説明を受けた後、各委員から出された評価について回数を重ね議論し、分科会としての評価に集約しました。全体会では、分科会の評価結果をもとに全議員で意見を出し合い、最終的な評価結果を次ページからのとおり取りまとめました。

なお、「方向性・提案」は、主に事業の予算規模や対象を拡充することが望ましい「拡充」、事業を現状どおり進めることが望ましい「現状のまま継続」、事業の対象や実施手法等を改善して進めることが望ましい「改善のうえ継続」、事業の規模縮小または休止・廃止を含め実施手法等を検討することが望ましい「見直し」の4項目に分類しています。

第1分科会（総務産業委員会所管）において評価した事務事業

- ・官民連携まちなか再生推進事業
- ・着地観光充実事業
- ・定住促進事業

第2分科会（社会文教委員会所管）において評価した事務事業

- ・がん検診事業
- ・総合福祉センター管理事業
- ・おいしい給食費
- ・スポーツ振興事業

令和3年度事務事業評価結果

事務事業名	官民連携まちなか再生推進事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 100人衆会議や未来ビジョンの策定を進めるにあたり、まちなか再生を達成するための短期・中長期的な目標を明確にされたい。</p> <p>② 中心市街地活性化は喫緊の課題である。庁内横断的な組織として専門部署の設置を検討されたい。また、まちづくりを担うリーダーとなる人材の発掘・育成にも取り組まれたい。</p> <p>③ まちなかの将来像を明確にした「未来ビジョン」の策定にあたっては、中心市街地に日常的に人が集まる仕組み、具体的な方策を盛り込まれたい。</p>

事務事業名	着地観光充実事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 持続可能な観光の構築を目指し、観光資源の再発見・洗い出しに注力されたい。</p> <p>② ホームページの充実やSNSを駆使し、観光客のニーズに対し柔軟に対応した情報発信の更なる強化に向けて工夫されたい。</p> <p>③ 観光振興において観光協会の法人としての自立は必要である。自立した運営に向けた計画的な取組みを図られたい。</p> <p>④ 観光協会との連携により、ウィズコロナを見据え、観光の充実のみならず、周辺産業への更なる経済波及効果を生み出せるような仕組みづくりにも取り組まれたい。</p>

事務事業名	定住促進事業
方向性・提案	拡充
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 移住受入れ態勢を整えるうえで空き家の利活用は重要である。空き家バンクの充実、未利用地の活用に向けて、積極的に取り組まれない。また、市の魅力を磨き上げ独自性のある施策の展開、情報の発信に更なる工夫をされたい。</p> <p>② 定住促進には雇用やまちづくり、子育て、教育、福祉など様々な部署が関わっている。庁内横断的な取組みを強化されたい。</p> <p>③ 移住者が安心して暮らし続けられるためにも、移住者と住民が共に地域をより良くしていくつながりを持てるような取組みについて検討されたい。</p>

事務事業名	がん検診事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 市民の健康保持・増進を図るため、必要性・公共性・効率性の高い事業である。</p> <p>② がん治療における早期発見メリット、初期症状の症例などを挙げ、市民への啓発活動をより効果的に推進すべきである。</p> <p>③ 検診に申し込みながら、未受診という人が多い。受診率向上のため、受診しやすい環境や体制、自己負担の軽減など、更なる工夫をされたい。</p>

事務事業名	総合福祉センター管理事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① よりよい市民サービスのため、市民ニーズの把握に努められたい。</p> <p>② 事業目的を明確にし、事業課題を把握する必要がある。</p> <p>③ 指定管理者との役割及び指定管理料の積算根拠を明確化すべきである。</p> <p>④ 施設や設備の老朽化が進んでいることから、計画的に維持管理を図られたい。</p> <p>⑤ 総合福祉センターは、長年社会福祉協議会が指定管理者となっている。誰もが安心して利用できる施設運営になっているのか、今一度検証すべきである。</p> <p>⑥ 接遇マナーの5原則である、表情・あいさつ・身だしなみ・話し方・態度など改善すべき課題である。</p>

事務事業名	おいしい給食費
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 公会計化に伴い、教職員や保護者の負担も減り、未収金もない状況を鑑みれば、当事業の必要性・効率性は非常に高い事業である。</p> <p>② 地産地消において、予算が効果的に発揮できるよう、地元生産者との連携や目標値の明確化など、事業の充実を図られたい。</p> <p>③ 児童生徒に食育の推進や郷土愛が育まれるよう、目に見える成果につながる施策が必要である。</p> <p>④ 「おいしい給食」は当然のことであり、事業内容と乖離がある。事業名について再考されたい。</p>

事務事業名	スポーツ振興事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 必要性・公共性は高く、継続すべき事業であるが、市民全体に浸透させるための事業展開が必要である。</p> <p>② 中間見直しされたスポーツ推進計画が、実効性のある計画となるような予算編成を求める。</p> <p>③ トレイルランやウインタースポーツなど、大町市の自然を活かしたスポーツ振興も検討されたい。</p> <p>④ 大きく変わろうとする日本のスポーツ環境に対応できるよう、大町市も準備を早められたい。</p>